

10月は里親月間です

問 保健福祉課 児童福祉係
☎476-1111(144・145)

■ 里親制度をご存じですか？～子どもたちの里親となってくださる方を求めています～

親の事故や病気などさまざまな事情により自分の家庭で暮らすことのできない子どもを、家族の一員として家庭に迎え入れ、児童福祉法に基づいて養育してくださる方(里親)に、養育をお願いする制度が「里親制度」です。

里親は4種類に分類されています。里親になるためには、知事から里親として認定され、鹿児島県の里親として登録される必要があります。

まずは、児童相談所にお問い合わせください。

養育里親	保護者のいない、または保護者が養育することが適当でない子どもを養育する里親
専門里親	虐待を受けたり、障害があるなど専門的な援助が必要な子どもを養育する里親
親族里親	実親が死亡、行方不明などの子どもを祖父母など扶養義務のある親族が養育する場合の里親
養子縁組里親	養子縁組により養親となることを前提に養育する里親

【お問い合わせ先】 鹿児島県大隅児童相談所 〒893-0011 鹿屋市打馬2丁目16番6号
☎0994-43-7011 全国共通ダイヤル ☎189

総務課

企画調整課

住民環境課

水道課

保健福祉課

健康かわら版

曾於地区消防組合

健康かわら版

「尿は健康のバロメーター」

尿は腎臓(図参照)でつくられ、1日に約10000～15000mlの量が、老廃物と一緒に体外に出されます。「尿の色が濃い」「脱水気味」「尿が泡立つ・多尿」「高血糖疑い」など、尿は自分の目で確かめることのできる重要な健康指標のひとつです。

逆に自分の目で確かめられない、病気になることで尿中に出現する物質を測定することができるのが、健診で実施している尿試験紙法です。

通常、体にとって必要な物質は、尿として体外に排出されません。尿試験紙法では、本来は尿中に出ない「糖」「たんぱく」「潜血」が漏れ出ていないかを知ることができます。

■ 『糖』

血糖値が160～180mg/dl以上になると、尿に糖が出てくると言われ、おもに糖尿病の診断スクリーニングとして用いられます。また、過食、ストレス、妊娠などによっても出るときがあります。

■ 『たんぱく』

たんぱくには、①生理的なもの、②

運動後や発熱などの一時的なもの、③病的なものがあります。病的なたんぱくは、特に腎臓が悪くなったとき出ます。腎臓は重症化するまで、自覚症状が出ない沈黙の臓器です。妊産婦健診や子どもの健診など若い世代から尿検査が実施される理由でもあります。

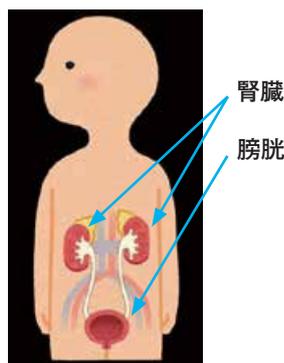
■ 『潜血』

尿中に血液が出現すると陽性になります。腎臓・尿管の炎症、膀胱結石、悪性腫瘍など様々な要素で陽性になります。

「健診では血液検査と尿検査が無料で受けられます」

10月26日(土)から28日(月)、今年度2回目となる集団健診を保健センターで実施します。

この機会にぜひご利用ください。



【図 腎臓と膀胱】